

2022年5月11日

各位

株式会社北洋銀行

日免オートシステム株式会社様の 『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、日免オートシステム株式会社様(北海道札幌市、代表取締役 安部 雅夫様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件はサービス第1号案件です。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	日免オートシステム株式会社
所在地	札幌市北区東茨戸1条1丁目8-5
代表者	代表取締役 安部 雅夫
業種	自動車販売及び整備業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

日免オートシステム 株式会社

サステナビリティ経営方針

日免グループは『企業理念』を基軸とし、自動車関連事業を通じて地域に住む人達に豊かに安全に生活できるよう、様々な貢献活動によって成長してきました。

今後も、変化するクルマ社会に柔軟に対応しながら、お客様が求めている質の高い価値創造の実現に向け、自律型考働社員の輩出を使命とした組織運営を実現させ、地域の人たちが安心してご利用頂ける持続可能なサービスの提供に貢献していきます。

経営理念

私たちは、常にお客様の立場に立って物事を判断し、今、何を求めているかいち早く感じとる。
そして、心からのサービス精神と感謝の気持ちを忘れない企業となります。

経営ビジョン



事業に与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化

社会

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 働き方改革の進展
- 人権やジェンダーへの対応

経済・技術

- 新型コロナによる産業構造の変化
- 電動車・自動運転の普及

重要課題(マテリアリティ)

取組内容

主なステークホルダー

1 ダイバーシティ&インクルージョンの取組み

- ① 女性の働きやすい職場づくり
- ② 外国人実習生の積極登用

従業員

2 環境配慮型経営の実現

- ① 店舗・工場の省エネ化
- ② CO2排出量削減
- ③ ペーパーレス化の推進

コミュニティ

3 自動車整備技術の向上

- ① 次世代車両(サポカー・エコカー)に関する整備技術者の育成

お客様

4 災害等リスクマネジメント強化

- ① BCP計画の実用化

お客様

コミュニティ

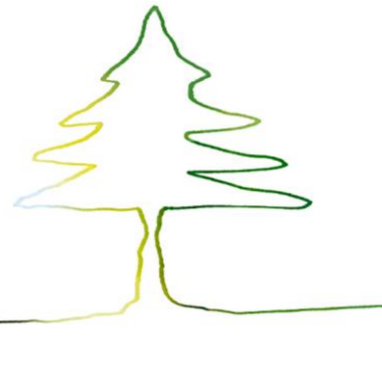
5 SDGs経営の実装

- ① HPでの社外公表
- ② SDGs浸透に向けた体制構築

お取引先

コミュニティ

サステナビリティ経営への取り組み



日免オートシステム 株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

廃棄物の適正処理・削減、省エネ・省資源への取り組みにより、環境負荷低減に努め、自然環境の保全に貢献してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・社内での廃棄物の削減や分別、リサイクルの促進
- ・空調の適正温度の設定
- ・ペットボトルキャップ、リングブルの寄贈
- ・WEBでの環境への取り組みの掲載
- ・店舗内照明のLED化
- ・ペーパーレス化の推進
- ・全ての代車をハイブリットカーへ入替



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	KPI
1	環境配慮型経営の実現	店舗・工場の省エネ化を推進する	2030年度までに店舗・工場の照明LED化100%
		CO2排出量を削減する	2030年度までに全ての代車をエコカーに入替する

社会・地域

多様化する職場環境を整備し、「財産」である社員が自ら考え行動・挑戦できるよう育成することで、自動車関連事業の総合商社として、お客様が求める質の高い価値の提供を目指してまいります。
地域密着をテーマに、変化する社会情勢に柔軟に対応しながら事業展開を進め地域貢献活動等を通じて、持続可能な地域社会の実現に寄与してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・「健康事業所宣言」認定の取得
- ・各種研修制度、メンタルケアの実施
- ・定期健康診断の実施
- ・社内外のセミナーや勉強会の実施
- ・女性が活躍できる職場づくりの推進
- ・外国人技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇
- ・育児休業、育児従業員優遇制度の実施
- ・代表者、部門責任者による定期的な面談
- ・職場見学の実施
- ・地元人材の積極的な採用
- ・周辺地域での清掃活動実施、HP等への掲載
- ・ボランティア活動実施
- ・定年制の延長、延長雇用制度の制定



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	KPI
1	ダイバーシティ&インクルージョンの取組み	女性の働きやすい職場づくりを推進しジェンダー平等を実現する	2030年度までに女性の従業員比率を40%にする
			2030年度までに当社基準における女性管理職比率を15%にする
		外国人実習生の積極登用を行う	2030年度までに外国人実習生をグループ全体で30名雇用する

経済・ガバナンス

社員一人一人がお客様に寄り添い、心からのサービス精神と感謝の気持ちを忘れず、サービスと技術の双方を磨き、お客様にご満足いただける感動と安心を提供してまいります。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・中期経営計画の策定
- ・次世代車輛への対応に向けた人材育成、最新技術導入
- ・社内外への経営情報の開示
- ・コンプライアンス遵守のための研修実施
- ・お客様の声の社内共有化
- ・代表宛お客様アンケートの実施



【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

	重要課題	取組内容	KPI
1	自動車整備技術の向上	次世代車輛に関する整備技術者を育成する	2030年度までに全メカニックが次世代車輛に関する技術を習得する
2	災害等リスクマネジメント強化	BCP計画を実用化する	2025年度までに想定される災害対策を構築
3	SDGs経営の実装	SDGsへの取組みをHPで社外公表する	2022年中にHPを更新し、SDGsへの取組みを毎年度公表する
		SDGs浸透に向けた体制を構築する	2022年中にSDGs浸透に向けた内部体制整備するとともに、新入社員研修におけるSDGs研修を導入する

